

住居への侵入方法で圧倒的に多いのが"ガラス破り"です。

防犯の盲点、ガラスの被害状況

警視庁の調査によると、侵入犯の手口は戸建て住宅の60%以上が「ガラス破り」マンションなどの中高層住宅では35%以上が「ガラス破り」と発表しています。いづれも防犯の盲点は「ガラス」なのです。加えて年々増加傾向にある侵入窃盗を未然に防ぐ為にも防犯対策を考える必要があります。



ガラス破りの侵入手口には、大きく分けての3つの方法があります。

- 1 こじ破り**
窓の錠(じょう)部分のガラス満にドライバーなどの道具を差し込み、こじるようにして小さな穴を開け、そこから指や棒などを差し込んで解錠する方法。
- 2 打ち破り**
ボールやハンマーなどの道具やブロックを叩きつけてガラスを破壊する方法。
- 3 焼き破り**
錠回りのガラス面をライターなどの火であぶり、そこに水をかけて急激に温度変化を起こし、ガラスに穴を開ける方法。

破られないガラス、という防御

窓やガラス戸からの侵入を防ぐため、サッシを固定する鍵を増設したりといった対応が一般的に考えられていますが、もっとも効果的なのは「窓を破らせない」ことです。侵入者は侵入を試みて5分間それを達成できないと、多くの割合で侵入を諦めるといいます。近所に音も聞こえてしまいますし、姿を見られる危険が高まるのを避けるためです。



実際には、ピッキングやサムターン回しといった玄関の鍵を狙った巧妙な侵入手口による犯行は、ごくわずかです。警視庁では侵入窃盗の60%以上は「ガラス破り」と発表しています。



どんな時に泥棒が諦める？		
項目	泥棒の回答	諦める理由
犯行を諦める所要時間	<ul style="list-style-type: none"> ・5分以内(58%) ・5分~10分以内(20%) ・10分~15分以内(13%) 	人の目を気にする。大きな音が出てしまう。侵入に手間がかかる。
犯行を諦める設備	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラ ・防犯フィルム 	当社フィルムの200μ~400μのシリーズは、耐衝撃性耐貫通性に優れ貼るだけでガラスを強化し、衝撃によりガラスが割れたとしても強力なバリアーとなって侵入を阻止します。

Ne Security Films 56の安心

安心をどこまで提供させて頂く事が出来るか常に考え、安心とともに快適で住める生活をお約束致します。



Point 1 防犯対策

空き巣が狙う「ガラス」そこは窃盗犯が目をつけやすい場所つまり落とし穴なのです。防犯フィルムで暮らしの安心と安全をご提案します。

Point 2 飛散防止

台風や地震などの災害で、ガラスが割れ落ち周辺への飛散を防ぎます。大切な避難経路の確保や、破片による二次災害を抑止します。

Point 3 日焼け防止

肌などへのダメージを与える「有害紫外線」を98%以上カットし、家具、什器、商品、貴重品類などの色褪せも防止できます。

Point 4 施工保証

当社による徹底教育された職人が、一枚一枚丁寧に施工し、厳しいチェックの下で仕上げます。保証期間も5年で安心です。

Point 5 低価格

安くて丈夫なフィルムを目指し長年かけてメーカーと共同開発することにより、高品質・低価格を実現することができました。

●フィルム機能一覧

品名	フィルム厚(ミクロン)	用途	施工可能ガラス種	可視光線透過率	熱線遮断率	紫外線カット率	備考
NE 200	200μ	家庭用防犯	透明板ガラス	88%	15%	>99%	欧州防犯規格P2A合格
NE 400	400μ	店舗用防犯	透明板ガラス	85%	20%	>99%	欧州耐衝撃規格 ClassA合格
NE 390A	390μ	スリガラス用防犯	型板ガラス	-	-	>99%	日本工業規格JIS Z0237合格

